

髪の毛の紫外線対策はヘアケアの第一歩

毛髪表面はご存知のとおりキューティクルで覆われています。魚の鱗のように何層にも重なり合っているキューティクルは、重なり合っている部分がCMC（細胞膜複合体）で接着されています。

このため健康な毛髪では間充物質の流失が防げますが、紫外線はこのCMCを破壊してしまうのです。

ヌースフィットでは世界最大の放射光施設<Spring-8>でCMCの研究を行っており、毛髪ダメージの初めの一步がCMCの破壊から起こることを確認しました。

CMCが破壊されるとキューティクルが毛羽立つようになり、間充物質の流失を招き毛髪が傷んでくるのです！

結局、CMCをいかに保護するかがヘアケアの第一歩と言えるのです。

キューティクル間CMCの厚さはキューティクルの約5%ほどしかなく、非常にデリケートなものです。

紫外線が気になる季節は特にCMCケアができるトリートメントやスタイリング剤をお客様にお使い頂くことが大切ですが、パーマ、カラーなどもCMCケアを考慮した施術がとても大切になります。

■ 濡れた髪では乾いた髪以上に紫外線の影響を受けてしまいます。お客様には濡れた髪のまま外出しないなどのアドバイスが必要です。



■Spring-8での実験風景



CMCが破壊されて
毛羽立つキューティクル



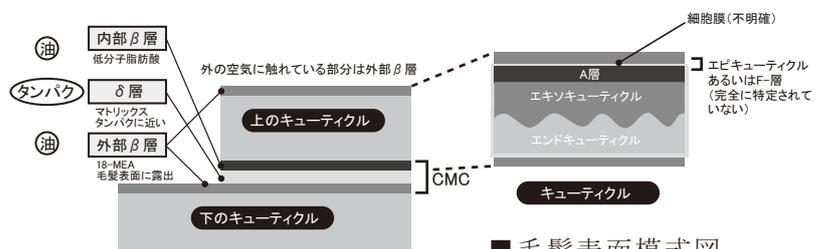
■140g/店販価格@2000(税別)

今号のお勧め商品 <アルガノミクス・ツヤプラス>

CMCをケアし、紫外線から髪を守るツヤ出しスプレー。

アルガンオイル・純国産ツバキ油・CMC様油脂・シアバター
サラツヤシリコーン配合。

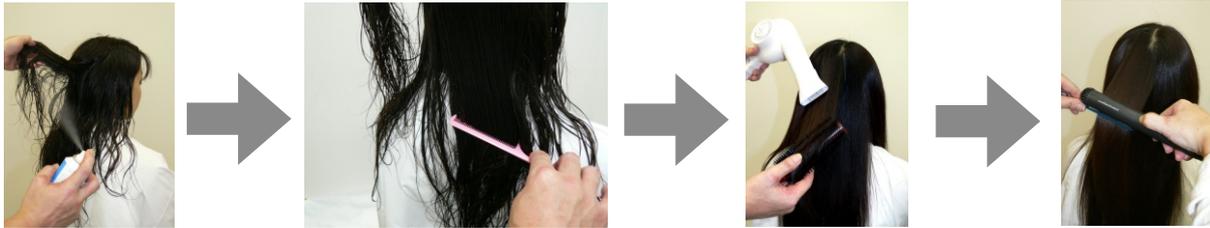
業務の中でも使える優れもの！詳しい使用方法是裏面をご覧ください。



■毛髪表面模式図

サロンでの使用方法

< 使用例／縮毛矯正編 : 1剤で還元、軟化された毛髪へのコーミングによるテンションから髪を守ります。 >



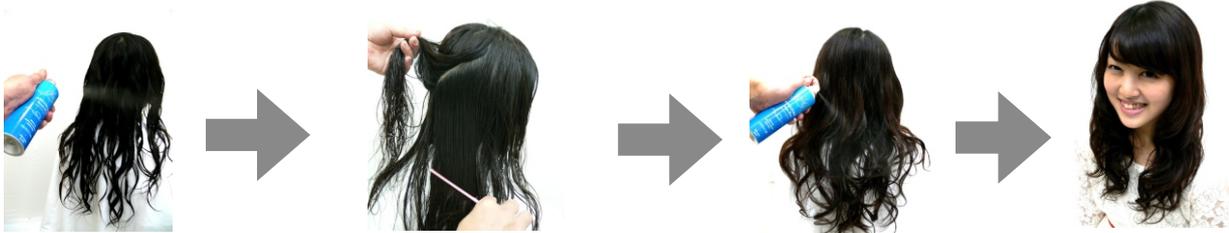
①縮毛矯正1剤をすすぎ流した後、アルガノミクス・ツヤプラスを中間から毛先中心に毛髪全体にスプレーします。

②アルガノミクス・ツヤプラスを毛髪全体にスプレーしたら、毛髪にテンションをかけないよう優しくコーミングします。

③ブローなどで乾かします。

④アイロンで整え、2剤処理します。

< 使用例／スタイリング編 : コーミングによる髪の引っかかりでのダメージから髪を守ります。 >



①スタイリング前の濡れた髪に、アルガノミクス・ツヤプラスをスプレーします。

②コーミングで優しく髪をとかし、アルガノミクス・ツヤプラスを馴染ませスタイリングします。

③仕上げに、ツヤのほしい部分、ダメージの気になる部分に、アルガノミクス・ツヤプラスをスプレーします。

☆アルガノミクス・ツヤプラスが紫外線から髪を守り、静電気を抑えます。
☆髪の広がりや枝毛、ヘアカラーの退色を防止します。

ご自宅での使用方法

< 使用例／スタイリング編 : ドライヤー、カールアイロン、紫外線などから髪を守ります。 >



①シャンプー後の濡れた髪にアルガノミクス・ツヤプラスをスプレーし、ドライヤー、カールアイロンなどでスタイリングします。

②仕上げにパサつきやダメージの気になる部分にもスプレーします。

☆紫外線から髪を守り、枝毛を防止してツヤやかな髪を保ちます。
☆静電気による髪の広がりを抑えます。
☆ヘアカラーの退色を防止します。

☆枝毛防止
☆ツヤ感アップ
☆UV対策
☆退色防止

配合成分例



☆アルガンの実

☆モロッコの黄金、アルガンオイル

アルガンオイルは、モロッコのみで生育するアルガンの樹の実から採取される希少なオイルで、オリーブオイルの約3倍のビタミンEが含まれます。

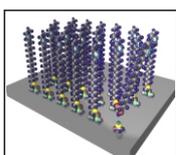
アルガンオイルは、イスラム圏であるモロッコに住む女性達の経済的自立に役立っており、アルガンオイルを使用するということは、その女性達を援助することでもあります。



☆椿花

☆日本の宝、純国産ツバキ油

椿は日本古来の植物で、椿の種子から採取されるツバキ油は長年毛髪用にも使用されてきました。保湿力を持つオレイン酸を多く含み、特に純国産ツバキ油は髪になじみやすく質感を高めます。



☆CMC様成分

☆毛髪をダメージから守るCMC様成分

CMCの中でもとりわけキューティクル間のCMCは毛髪健康、ツヤ、手触りにとても影響を与えており、CMCの崩壊は毛髪ダメージの第一歩とされています。健康な髪を保つため、サロンでもご自宅でもCMCのお手入れが大切です。